

## 8:30 - 8:50 文献紹介 (スパズム B11)

15スパズムB11 文献レビュー 基礎編  
富山大学 脳神経外科  
黒田 敏

## 8:50 - 9:10 文献紹介 (スパズム B12)

15スパズムB12 文献レビュー 臨床編  
三重大学 脳神経外科  
鈴木 秀謙

## 9:10 - 9:30 会長講演 (スパズム PL)

座長：伊達 勲  
岡山大学 脳神経外科

15スパズムPL リアルワールドにおける脳血管攣縮予防・治療  
の実態  
秋田県立脳血管研究センター 脳神経外科診療部  
石川 達哉

共催：旭化成ファーマ株式会社

DAY 1

DAY 2

DAY 3

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

第13会場

第14会場

ボスツーム会場

9:30 - 10:35 シンポジウム 1 (スパズム S1)

Day0-1 のエビデンスとニュアンス

座長：森岡 基浩

久留米大学 脳神経外科

井川 房夫

島根県立中央病院 脳神経外科

くも膜下出血の転帰を改善させるためには、発症超急性期から DIND の予防を意識した、数多くの選択と取り組みが必要になります。このシンポジウムでは超急性期の課題について以下の論点などから討論します。

1. スパズムの予防も見すえて開頭術を行うのか、血管内治療を行うのか。
2. 治療 modality の選択によって、ドレナージの選択や管理方法、急性期に血腫の排除をどこまで、どのように行うべきなのか。
3. 抗血小板薬の内服や、洗浄液の性質、tPA、ウロキナーゼによる洗浄など、術前後・術中の薬剤の使用はどうするべきなのか。

15スパズムS1-1

くも膜下出血に対する急性期開頭手術によるウロキナーゼを用いた脳槽血腫洗浄の技術と脳血管攣縮予防効果

社会医療法人 禎心会 札幌禎心会病院 脳神経外科

太田 伸郎

15スパズムS1-2

破裂脳動脈瘤コイル塞栓術における spasm 対策 - Sylvian hematoma を伴う例における成績と問題点 -

立川総合病院 循環器・脳血管センター 脳神経外科

阿部 博史

15スパズムS1-3

開頭手術後と血管内治療後の脳血管攣縮の比較

神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科

今村 博敏

15スパズムS1-4

高齢者くも膜下出血の危険因子

- modified WFNS grading サブ解析研究 -

島根県立中央病院 脳神経外科

日高 敏和

15スパズムS1-5

くも膜下出血予後不良例に対して早期脳損傷が及ぼす影響の検討

慶應義塾大学 脳神経外科

高橋 里史

10:35 - 11:45 一般口演 (スパズム 01)

## DIND を多角的に捉える

座長：大須賀 浩二

愛知医科大学 脳神経外科

間瀬 光人

名古屋市立大学 脳神経外科

15スパズム01-1

くも膜下出血後のラット海馬における STAT3  
の活性化について

愛知医科大学 脳神経外科

大須賀 浩二

15スパズム01-2

脳血管攣縮における IL-33 の役割：  
発見の経緯と文献的考察甲府脳神経外科病院 脳神経外科／東京女子医科大学東医療  
センター 脳神経外科

恩田 英明

15スパズム01-3

高脂肪食投与ラットにおける脳組織及び頭蓋内  
血管と HMGB1 との関連

岡山大学 脳神経外科

高橋 悠

15スパズム01-4

くも膜下出血超急性期における皮質脱分極と細  
胞外グルタミン酸濃度が脳障害に与える影響

岡山大学 脳神経外科

村井 智

15スパズム01-5

腎除神経術はラットくも膜下出血後の中枢性交  
感神経活性化を抑制し脳血管攣縮を軽減する

熊本大学 生体機能薬理学／熊本大学 脳神経外科

岳元 裕臣

15スパズム01-6

くも膜下出血発症急性期における血漿トロンビ  
ン切断型オステオポンチン測定の有用性

三重大学 脳神経外科

金丸 英樹

15スパズム01-7

くも膜下出血後の血漿中テネイシン C 濃度測定  
の意義

三重中央医療センター 脳神経外科／三重大学 脳神経外科

中野 芙美

15スパズム01-8

重症くも膜下出血患者に対する水素点滴投与及  
び脳槽内マグネシウム投与療法の有効性

防衛医科大学校 脳神経外科

竹内 誠

DAY 1

DAY 2

DAY 3

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

第13会場

第14会場

ポスター会場

12:10 - 13:10 ランチョンセミナー 1-4 (LS1-4)

座長：石川 達哉

秋田県立脳血管研究センター 脳神経外科診療部

LS1-4

超迅速 150- ガス PET 検査の実用化と有用性  
— 急性期の脳循環代謝測定に向けて

国立循環器病研究センター 放射線部 / Faculty of  
Biomedicine, University of Turku Research Director,  
Turku PET Centre

飯田 秀博

共催：シーメンスヘルスケア株式会社

15:10 - 16:25 シンポジウム 2 (スパズム S2)

Day1 からのエビデンスとニュアンス (1)

座長：糟谷 英俊

東京女子医科大学 東医療センター 脳神経外科

大熊 洋揮

弘前大学 脳神経外科

無事動脈瘤の止血処置は果たしました。さあこれからどのように2週間を乗り切っていきましょうか。このシンポジウムでは術後すぐから始める一般の患者管理について、次の論点などから討論します。

1. 予防的な薬剤の投与をどうするか (シロスタゾール、スタチン、EPA 製剤はどのように投与するのか。降圧はするのか、抗けいれん薬は使うのか。ファスジル、オザグレル、はルーチンに使うのか。ニカルジピンはどのように使えば効果があるのか)。またこれらの治療はどのように組み合わせるべきなのか。
2. ドレーンの留置の種類やその期間 (脳室、脳槽、腰椎)、脳槽灌流のは是非と方法、髄液排除と感染予防をどうするか。
3. 早期離床の取り組みや急性期リハビリテーションについてどうあるべきなのか。

15スパズムS2-1

破裂脳動脈瘤患者における持続脳槽洗浄と多剤  
薬物治療によるスパズム予防の治療成績

埼玉医科大学国際医療センター 脳神経外科

小野寺 康暉

15スパズムS2-2

岡山大学における脳血管攣縮に対する薬物療法  
と髄液管理の治療成績

岡山大学 脳神経外科

菱川 朋人

15スパズムS2-3

脳血管攣縮予防と予後改善への取り組み  
—シロスタゾール・スタチン・くも膜形成の効果  
検討—

弘前大学 脳神経外科

奈良岡 征都

15スパズムS2-4

シロスタゾールを増量する治療プロトコールによるくも膜下出血予後改善効果

三重大学 脳神経外科

芝 真人

15スパズムS2-5

カルシウムブロッカー持続静注をベースとした血管攣縮予防治療戦略

奈良県立医科大学 脳神経外科

本山 靖

15スパズムS2-6

EPA 大量療法におけるくも膜下出血後脳血管攣縮の予防効果

聖隷浜松病院 脳神経外科

中戸川 裕一

## 16:25 - 16:50 ポスターセッション (スパズム P1)

## 臨床の諸問題

座長：坂本 誠

鳥取大学 脳神経外科

15スパズムP1-1

症候性脳血管攣縮 ZERO を見据えた破裂脳動脈瘤の外科治療

社会医療法人 清風会 五日市記念病院 脳神経外科

坪井 俊之

15スパズムP1-2

頭部 CT におけるくも膜下出血スコア化による脳血管攣縮発生予測

済生会熊本病院 脳卒中センター 脳神経外科／

熊本大学 脳神経外科

竹崎 達也

15スパズムP1-3

TCD による拍動係数 (PI:Pulsatility Index) を用いたくも膜下出血周術期の脳血管攣縮の評価

川崎市立多摩病院 (指定管理者 学校法人聖マリアンナ医科大学) 脳神経外科

中山 博文

15スパズムP1-4

カテコラミン心筋症合併例に対するスパズム管理

秋田県立脳血管研究センター 脳神経外科

古谷 伸春

15スパズムP1-5

くも膜下出血後の予後規定因子についての検討

三重大学附属病院 脳神経外科

川北 文博

DAY 1

DAY 2

DAY 3

第1会場

第2会場

第3会場

第4会場

第5会場

第6会場

第7会場

第8会場

第9会場

第10会場

第11会場

第12会場

第13会場

第14会場

ポスター会場

16:50 - 17:45 シンポジウム 3 (スパズム S3)

Day1 からのエビデンスとニュアンス (2)

座長: 佐々木 達也

東北医科薬科大学 脳神経外科

森 健太郎

防衛医科大学校 脳神経外科

無事動脈瘤の止血処置は果たしました。さあこれからどのように2週間を乗り切っていきましょうか。このシンポジウムでは術後すぐから始める一般の患者管理について、引き続き次の論点などから討論します。

4. 輸液・輸血を含む体液コントロール (輸血の是非、体液量のモニタリング、鉍質コルチコイドの効果、PICCOの使用)、体温管理をどうするか。
5. 栄養・食事の管理をどうするか。
6. 症候性脳血管攣縮の早期診断をどのように行うか (臨床兆候、神経学的所見、CT、MRI、TCD、SPECT、perfusion CT・MRI、NIRS など)。またCSDのモニタリングやなど新しい病態管理や患者管理についても取り上げます。

15スパズムS3-1

Arterial Spin Labeling 灌流画像によるくも膜下出血後の微小循環障害評価の試み

弘前大学 脳神経外科

奈良岡 征都

15スパズムS3-2

脳血管攣縮に対する Hyperdynamic 療法

亀田総合病院 脳神経外科

波出石 弘

15スパズムS3-3

くも膜下出血後 cortical spreading depolarization の発生リスク因子

山口大学 脳神経外科

岡 史朗

15スパズムS3-4

重症くも膜下出血患者に対する積極的平温療法

香川大学 脳神経外科

岡内 正信

## 症候性スパズム治療のエビデンスとニュアンス

座長：小笠原 邦昭

岩手医科大学 脳神経外科

岩淵 聡

東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科

症候性脳血管攣縮が発症したとき、また症候や検査結果から脳血管攣縮のリスクが高いとき、どのように対応すべきでしょうか。このシンポジウムでは症候性脳血管攣縮（あるいは無症候のうちから）への対応の仕方として

1. 一般に言う Triple H therapy、Hyperdynamic therapy、血管内治療、その他の治療による介入のタイミングはどうするか
2. これらの治療の具体的なやり方はどうしているのか、そしてその治療成績はどうか、
3. 各施設が独自に取り組まれているいろいろな個別の治療のニュアンスと治療成績

などについて討論します。

15スパズムS4-1

## 症候性脳血管攣縮の早期検出と治療戦略

弘前大学 脳神経外科

嶋村 則人

15スパズムS4-2

## 脳血管攣縮に対する hyperdynamic 療法

秋田県立脳血管研究センター 脳神経外科診療部

師井 淳太

15スパズムS4-3

症候性脳血管攣縮に対する脳血管内治療：  
自施設経験

一般財団法人 広南会 広南病院 血管内脳神経外科

佐藤 健一

15スパズムS4-4

症候性脳血管攣縮治療成績研究における SVS  
grade による評価の意義

東京共済病院 救急科・脳神経外科

佐藤 章